

DX推進計画の策定に係る意見交換会について

意見交換会の名称	DX推進計画の策定に係る意見交換会	
開催日時	令和8年7月 23 日(木)午後7時から午後8時まで	
開催場所	厚木市役所本庁舎4階大会議室	
参加者数	20 人	
担当課	DX推進課	
結果公開日	令和8年8月 10 日(月)	
会議の経過	1 開会 2 部長挨拶 3 計画(案)の概要説明 4 意見交換 5 閉会	
	質問・意見の概要	市の考え方
1	DX推進計画を策定するに当たり審議会の設置はしているか。していない場合のその理由は。また、過去に設置されていたことはあったか。	計画の策定に当って、審議会の設置は必須要件でないことから設置しておりません。アンケート調査、意見交換会、パブリックコメントを実施し、市民の皆様の御意見を反映させる形で進めています。過去の経過としては、前々回の情報化推進計画の策定に当たって審議会が設置されていました。
2	計画の策定に当たり民意の反映はどのように行っているのか。	昨年度市民アンケート調査を実施し、計画(案)に反映をしました。また、本意見交換会及びパブリックコメントを実施することで御意見を反映します。
3	現計画の評価の見直しや進捗はどのように行っているか。また最終年度の評価の反映は次期計画に反映できないと思うがその点はどのように考えているか。	計画の実施策に位置付けた事業は、進捗の確認、評価を毎年行っています。最終年度の評価の反映は、現段階の進捗を鑑みて滞りなく進んでいるため、次期計画への影響はないと考えています。

4	高品質な行政サービスとは具体的にどのようなものを指すのか。	生成 AI 等のデジタル技術を活用し、業務の効率化を図ることによって、より丁寧な説明や案内など、人と接するサービスをより手厚く行うことと考えています。
5	基本方針の「地域社会のDX」に例示されている「医療・教育・防災・交通」に加えて、「福祉」や「危機管理」についても計画内に反映させてはどうか。	御提案いただいた項目について、表現等を精査させていただき、適切な形で計画内に反映したいと考えています。
6	DXを進めるに当たりセキュリティ面はしっかりと確保していただくようお願いしたい。	DXを進める上で、情報セキュリティは重要であると認識していることから、国のガイドラインに準拠した技術的対策を行うとともに、人的対策として職員に研修を行うなどセキュリティに対する意識向上を図ります。
7	AIの時代になりデジタル化のスピードが格段に早くなっているので、アクションプランの見直しも早めてはどうか。	中長期的な計画として各施策をアクションプランに位置付けて進めますが、デジタル化の動向や社会環境の変化にあわせ、柔軟かつ迅速に対応していく方針で進めます。
8	各施策の目標や数値、進捗など、市民に分かりやすい形で発信して欲しい。	適切な数値目標等を設定し、市民の皆様に可視化して分かりやすい形で示していきたいと考えています。
9	デジタル補佐官のようなポジションの配置は考えているのか。	常勤ではありませんが、外部の有識者を「あつぎ未来共創フェロー」として委嘱し、計画の策定やDXの推進への助言をいただいています。
10	基本理念「DX でつながるスマートシティあつぎ」について具体的にどのような形をイメージしているのか。	行政手続きのオンライン申請や、書かない窓口など、デジタルを通じて便利に繋がる様々な行政サービスを提供することで、市民生活の利便性が向上し、誰もが暮らしやすい街を実現していくものと考えています。